

ベーリンガーインゲルハイム 獣医学奨学プログラム内容及び 2027年度の募集要項

獣医大学の学生に北米の獣医大学でのバイオメディカル研究の経験の機会を提供します

目的

国内の獣医系大学に在籍する学生を対象に、北米の獣医大学への夏季留学（5月から8月）を支援します。第一線のバイオメディカル研究を経験し、獣医学サイエンスへの関心を深め、将来の可能性と選択肢を広げることを目的としています。

プログラム内容

研究プログラム：

メンターの指導のもと、仮説に基づく研究プロジェクトを実施します
（通常8～12週間）

Veterinary Scholars Symposium (VSS)：

プログラム終了時に米国内で開催されるシンポジウムで、研究成果をポスター形式で発表します

学びの機会：

オリエンテーション、研究倫理、助成金、ジャーナルクラブ、キャリアプレゼンテーション等が提供されます

奨学金

学生1名につき 130万円程度

所属大学を通じて授与（渡航費・滞在費を含む）

応募資格

- 日本国内の獣医大学に在籍中の学生
- 所属大学からの推薦があること
- コミュニケーションに支障のない英語力を有すること
（TOEIC 500点レベルが望ましい）

応募方法

大学内で推薦可否をご判断いただくため、所属する大学にご相談ください。大学からの推薦には、以下2点が必要です。

① 英文履歴書 ② 英文志望動機

提出期限：2026年11月6日（金）必着
プログラム事務局まで電子メールにて送付

募集概要

募集人数 3名

大学推薦枠 国内の各大学 原則1名

留学先 北米の獣医大学

実施時期 通常5月から8～12週間

選考方法・時期

応募者が募集人数を上回る場合、応募大学からの選考委員で構成する選考委員会にて協議・検討し、2026年12月末までに3名を決定します。

プログラムの歩み

1989年に米国で開始され、30年以上にわたり継続するプログラムです。現在は北米の40校以上が参加し、多い年には200名以上、累計5,000名を超える学生が参加しています。

応募から参加まで

- 1 大学における選考
- 2 大学から事務局へ学生推薦（英文書類を提出）
- 3 選考委員会で選考
- 4 ホスト校と研究プログラム選定
- 5 ビザの申請（滞在先などの渡航準備を含む）
- 6 留学

《ご参考》

ベーリンガーインゲルハイム獣医学
奨学プログラム概要

（これまでの参加レポートもご参照ください）

